- <mark>般環境大気測定局</mark>長場 - 再對重相出力,/別部局の局平的

- 自動車排出ガス測定局

大気関係

○大気の状況については、2011年度は光化学オキシダント、浮遊粒子状物質※、微小粒子状物質 を除き、環境保全目標を達成している。 (※2011年5月に黄砂の影響で2日連続基準値を超過したため。)

0.060

0.050

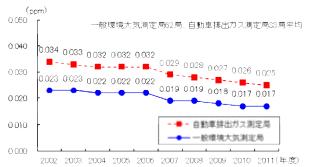
0.040

0.020

0.000

0.035 0.033 0.033 0.033

2002 2003 2004 2005 2006



【二酸化窒素濃度の推移】

水質関係

○河川の水質は概ね改善傾向にあり、2011年 度におけるBOD の環境保全目標達成状況に ついては87.7%となった。

海域の水質は横ばいの傾向であり、2011年 度における COD の環境保全目標達成状況は 66.7%*であった。

※兵庫県の測定地点を含め水域ごとに評価

——海域coo

【浮遊粒子状物質濃度の推移】

【河川のBOD及び海域CODの 環境保全目標達成率の推移】



【道路に面する地域における環境騒音に 係る環境保全目標達成率の推移】

20,256

6,535

13,872

5.631

□届出外排出量

12.215

16,928 17,198

12,528

口届出排出量

化学物質関係

騒音関係

○ダイオキシン類や化学物質の環境中 への排出量は概ね減少傾向にある。

基準値以下は 91.8%であった。



15,000 10,000 5 000

35.000

30.000

À 25.000

28.199

8,165

25,875

7,470

27.509

19,035

8 474

【化学物質排出把握管理促進法対象物質の排出量の推移】

23,019

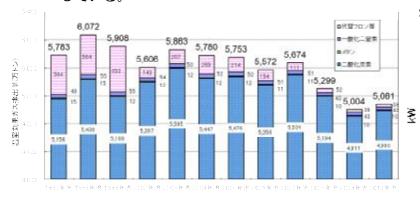
16.152

6,868

※2010年度より届出対象物質数が354から462に変更された

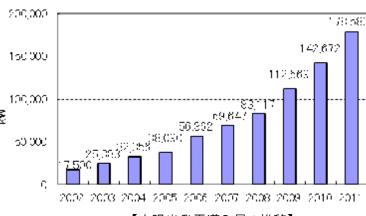
地球温暖化・ヒートアイランド

○温室効果ガスの排出量については、2010 年度 は、基準年度(1990年度)と比べ12.1%減少 している。



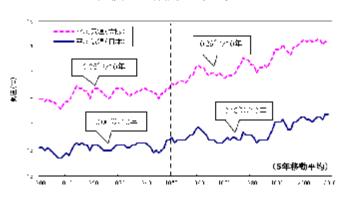
【温室効果ガス排出量の推移】

〇太陽光発電設備の導入状況については、2011 年度は 178,583kW であり、2010 年度の 142,672 kW と比較し、25.2%増加している。



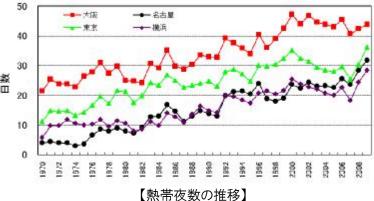
【太陽光発電導入量の推移】

〇年平均気温は、全国の年平均気温を上回る状況で推移している。大阪の熱帯夜数については、近年 40 日を越 えているが、横ばい傾向にある。



【年平均気温の推移】

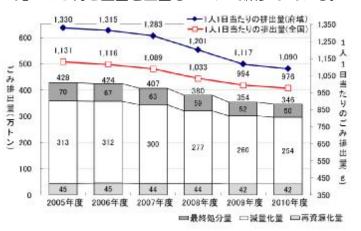
※5年移動平均による数値



※熱帯夜:夜間の最低気温が25℃以上のこと ※5年移動平均による数値

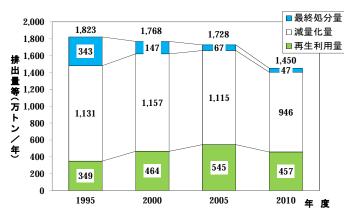
廃棄物の減量化・リサイクル関係

〇一般廃棄物については、2010年度の1人1日あたり の排出量は全国平均を上回っているが、2005 年度と 比べ18%と全国を上回るペースで減少している。



【一般廃棄物の排出量等の推移】

○産業廃棄物については、2010年度の最終処分量 は 47 万トンであり、2005 年度と比べ 30%減 少している。



【産業廃棄物の排出量と再生利用量等の推移】